



HAKUNO

KASHIWAGI-AGRICULTURAL
HIGH SCHOOL

SINCE 1926



青森県立柏木農業高等学校

本校の目指す教育



■教育目標

誠実・勤勉・公正の校訓の精神のもと、あらゆる教育活動をととして、よりよく問題を解決する力や豊かな人間性、健やかな体などの生きる力を育むとともに、産業の担い手としての資質・能力を身に付けさせ、社会の発展に貢献できる人材を育成する。

■沿革

- 明治34年10月 柏木町村他4カ村組合立柏木町高等小学校創立
大正15年 4月 同組合立柏木町農学校（設立開校）
昭和 3年 3月 青森県に移管、青森県立柏木町農学校となる
昭和23年 4月 学制改革により青森県立柏木農業高等学校となる
昭和55年 6月 現在の平川市荒田へ新築移転
平成27年11月 創立90周年記念式典挙行
平成28年 6月 平成27年度全日本学校関係緑化コンクール学校環境緑化の部特選（文部科学大臣賞）受賞
平成31年 4月 平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞
令和 2年 1月 りんごによるGLOBAL G. A. P. 認証取得
令和 2年11月 りんご・米によるGLOBAL G. A. P. 認証取得
令和 3年 3月 青森版HACCP（A-HACCP）認証取得

■学科の構成 定員140名

生物生産科 35名



環境工学科 35名



食品科学科 35名



生活科学科 35名



■全学科で共通して履修する専門科目



農業と環境 農作物の栽培を通じて、農業科目の基本となるプロジェクト学習の手法を学びます。農業の原則履修科目となっており、本校ではどの学科も1年生で履修する科目です。



農業と情報 情報の特性や情報モラル、コンピュータの原理、操作に関する学習を通じて、農業科目の基本となる情報活用能力を高めます。本校では「情報Ⅰ」の代替科目として履修します。



課題研究 一班5～9名程度の小グループに分かれ、農業に関する課題を自分たちで設定し解決していく経験を通じて、課題解決能力を高めます。2年生から2年間にわたって履修します。本校では「総合的な探究の時間」の代替科目として履修します。



総合実習 栽培・収穫実習や学校農業クラブ活動などを通じて、農業に必要な実践力を身に付けます。農業鑑定学習や夏季実習などがあり、3年間にわたって時間割外で履修する科目です。

充実した学習環境

■広大な農地・充実した施設・設備

270,000haという広大な敷地面積に、実習田・果樹園・野菜畑などの農地、ライスセンター・温室・食品製造実習棟などの実習施設があります。また、大型トラクタやジュース製造プラントなど、専用の機器も充実しています。



実習田



本校の広大な実習田では「つがるロマン」や「まっしぐら」などの品種が作付けされています。

果樹園



ふじや王林、つがる、ジョナゴールドなどのリンゴをはじめ、ブドウやオウトウも栽培しています。

野菜畑



トマトやネギ、カボチャ、アスパラガスなど多種多様な野菜を栽培しています。また近くにはビニールハウスもあります。

ライスセンター



実習田で収穫された米はライスセンターで粳摺り、精米、袋詰めされます。

機械整備実習室



自動車工学や自動車整備などの授業で使用する実習室で、さまざまな装置が備わっています。

造園施工実習室



造園施工管理の授業で使用する器具が収納されています。建物の裏では苗木を育てています。

食品製造実習棟



食品製造実習を行う建物で、製造室、試験室だけでなく、専用トイレも備わっています。

ジュース製造プラント



洗浄機や搾汁機、充填機など、ジュースを製造するために使用する機器が揃っています。

草花温室



3棟ある大型のガラス温室ではラン科植物やシクラメンなどの冬の鉢花が栽培されています。

食物実習室



フードデザインや課題研究、家庭基礎や家庭総合の授業で行う調理実習で使用される実習室です。

柏農会館



元々は食堂として使用していましたが、現在では進路ガイダンスなどで使用されます。合宿もできる施設となっています。

志峰館



畳を敷いたスペースも設けており道場としても利用できる施設。なぎなた部が練習で使用しています。

生物生産科

■学科の目標

農業生物の栽培や管理をとおして、食料生産に関する専門的な知識と技術を習得させ、新しい地域農業を築く意欲と創造力を培うとともに、地域社会の充実と発展に寄与する人材を育成する。



稲刈り実習

■学習内容

教育課程表 ※令和4年度 申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	音楽Ⅰ	英コミュⅠ*	家庭基礎	農業と環境	農業と情報	果樹	HR活動	総合実習																		
2年	言語文化	地理総合	数学A	生物基礎	体育	保健	英コミュⅡ*	課題研究	農業と情報	作物	野菜	果樹	栽培と環境	HR活動	総合実習																	
3年 生産	国語表現	歴史総合	数学A	化学基礎	体育	英コミュⅡ*	課題研究	作物	野菜	果実加工*	農業機械	りんご栽培*	HR活動	総合実習																		
3年 経営	国語表現	歴史総合	数学A	化学基礎	体育	英コミュⅡ*	課題研究	作物	野菜	農業経営	植物バイテクノロジー	生物活用	HR活動	総合実習																		

※青は共通科目、緑は農業科目。3年は類型選択（生産/経営）。英コミュⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コミュⅡ（英語コミュニケーションⅡ）。
 ※「情報Ⅰ」は「農業と情報」で代替。「総合的な探究の時間」は「課題研究」で代替。「総合実習」は時間割外で実施。
 ※「果実加工」「りんご栽培」は学校設定科目。

学習内容の特徴

米、果樹、野菜など、農産物の生産や経営について学びます。特に、中南津軽地域の中心的作物であるりんごについては「果樹」をはじめ「りんご栽培」「果実加工」といった学校設定科目を設置し専門性を高めています。また、これからの国際的な農産物の流通も視野に入れ、GLOBAL G. A. P. 認証などの最先端の分野を学び、将来の「農」のスペシャリストを目指します。



果樹・りんご栽培 摘葉実習の様子。広い園地でりんごの栽培管理や収穫、経営手法について学びます。



野菜 トマトの定植実習の様子。露地やビニールハウスなどを利用してさまざまな野菜の栽培技術について学びます。



GAP教育

GAP（ギャップ）とは、農産物の安全な生産手法のこと。本校で生産する米とりんごについて、世界基準であるGLOBAL G. A. P.（グローバル・ギャップ）認証を取得しました。



修学旅行でのりんご販売実習

修学旅行先で、本校で生産したりんごの販売実習を行っています。コロナ禍では対面販売ができませんでしたが、これまでに多くのお客様から好評を得ています。

■取得に力を入れている資格

農業に関連した資格や、バイオテクノロジーの専門知識を活かした資格を中心に取得しています。

日本農業技術検定、初級バイオ技術者認定試験、危険物取扱者、日本語ワープロ検定、情報処理（表計算）技能検定

■卒業後の主な進路先

進学は「農学」「営農」、就職は「農業関連」「販売・サービス」が中心です。

進学…農学、営農大学校、高等技術専門学校 など

就職…農業協同組合（総合職）、販売業（総合職）、製造、農業自営 など

公務員…自衛官

環境工学科

■学科の目標

地域資源の保全と創造及び機械の運転や操作、点検や整備に関する専門的な知識と技術を習得させ、これらに関わる技術者として必要な創造力や実践力を培うとともに、地域社会の充実と発展に寄与できる人材を育成する。



ガス溶接実習

■学習内容

教育課程表 ※令和4年度 申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	音楽Ⅰ	英コミュⅠ*	家庭基礎	農業と環境	農業と情報	自動車工学	HR活動	総合実習																		
2年	言語文化	地理総合	数学A	化学基礎	体育	保健	英コミュⅡ*	課題研究	農業と情報	農業機械	造園施工管理	測量	自動車工学	HR活動	総合実習																	
3年 機械	国語表現	歴史総合	数学A	生物基礎	体育	英コミュⅡ*	課題研究	造園施工管理	測量	農業機械工学*	自動車整備	HR活動	総合実習																			
3年 土木	国語表現	歴史総合	数学A	生物基礎	体育	英コミュⅡ*	課題研究	造園施工管理	測量	農業土木施工	水循環	HR活動	総合実習																			

※青は共通科目、緑は農業科目、黄色は工業科目。3年は類型選択（機械/土木）。英コミュⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コミュⅡ（英語コミュニケーションⅡ）。
 ※「情報Ⅰ」は「農業と情報」で代替。「総合的な探究の時間」は「課題研究」で代替。「総合実習」は時間割外で実施。
 ※「農業機械工学」は学校設定科目。

学習内容の特徴

「農業に関する科目」と「工業に関する科目」の両方について学びます。農業に関する科目では主に測量や造園施工管理の実習を通じて、地域資源の保全と活用について学びます。さらに、工業に関する科目では自動車をはじめとする機械の運転やメンテナンスに関する技術を体験的に習得し、将来の「機械と土木」のスペシャリストを目指します。



測量 トータルステーションを用いた測量の様子。目標物までの距離や区画の面積を求める方法について学びます。



自動車工学・自動車整備 材料加工の様子。自動車をはじめとする工業の基礎となる溶接や組立について学びます。



植樹園の活用 本校創立90周年記念事業で植樹した園地を活用して「日本一のハンカチツリー並木と国蝶オオムラサキが舞う香りの森づくり」に中心となって取り組んでいます。



ミニ門松づくり 造園の学習内容を活かして、正月飾りのミニ門松を制作し、日本の伝統文化について理解を深める学習を展開しています。

■取得に力を入れている資格

運転機械の操作に関連した資格や、製図・土木の専門知識を活かした資格を中心に取得しています。

小型移動式クレーン運転技能講習、フォークリフト運転技能講習、ガス溶接技能講習、トレース技能検定、危険物取扱者、農業技術検定、日本語ワープロ検定 情報処理（表計算）技能検定

■卒業後の主な進路先

進学は「高等技術専門校」「自動車大学校」、就職は「製造」「技術職」が中心です。

進学…高等技術専門校、自動車大学校、人文（社会学） など

就職…製造、技能職、土木技術者、販売業（総合職） など

公務員…自衛官

食品科学科

■学科の目標

食品の分析・製造および流通に関する専門的な知識と技術を習得させ、食品に関わる業務に従事できる創造的・実践的な能力と態度を培うとともに、地域社会の充実と発展に寄与できる人材を育成する。



マーマレード製造実習

■学習内容

教育課程表 ※令和4年度 申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	音楽Ⅰ	英コミュⅠ*	家庭基礎	農業と環境	農業と情報	食品製造	HR活動	総合実習																		
2年	言語文化	地理総合	数学A	化学基礎	体育	保健	英コミュⅡ*	課題研究	農業と情報	食品製造	食品化学	食品微生物	食品流通	HR活動	総合実習																	
3年	国語表現	歴史総合	数学A	生物基礎	体育	英コミュⅡ*	課題研究	果樹	食品製造	食品化学	食品微生物	食品流通	HR活動	総合実習																		

※青は共通科目、緑は農業科目。英コミュⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コミュⅡ（英語コミュニケーションⅡ）。

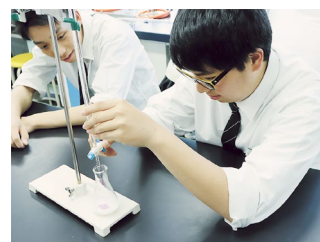
※「情報Ⅰ」は「農業と情報」で代替。「総合的な探究の時間」は「課題研究」で代替。「総合実習」は時間割外で実施。

学習内容の特徴

食品の製造や栄養、流通について学びます。専用の機器を備えた食品製造実習棟で本格的な食品の製造実習を経験することができます。また、近年は健康志向が高まり、栄養や機能性に注目が集まっています。そのような成分の分析に関する知識や技術も身に付け、将来の「食と健康」のスペシャリストを目指します。



食品製造 りんごジュース製造の様子。実習を通してジュースやジャムなどの製造工程や衛生管理について学びます。



食品化学 牛乳の酸度測定の様子。実験を通じて食品成分の分析や食品微生物に関する知識や技術を学びます。



HACCP教育 食の安全・安心が強く求められる中、本校では令和3年3月、青森版HACCP（A-HACCP）の認証を取得しました。食品製造の授業を中心に、HACCP教育にも力を入れています。



加工品販売実習 本校で生産した加工品を柏農祭や柏農市などで販売しています。食品流通の授業を中心に、販売における接客時の対応の仕方やマナー、マーケティング教育にも力を入れています。

■取得に力を入れている資格

食に関連した資格や、化学の専門知識を活かした資格を中心に取得しています。

あおり食育検定、毒物劇物取扱者、危険物取扱者、日本農業技術検定、日本語ワープロ検定、情報処理（表計算）技能検定

■卒業後の主な進路先

進学は「栄養」「調理」「農学」、就職は「製造」「販売・サービス」が中心です。

進学…管理栄養士養成施設、農学系、保育、生活、調理師養成施設 など

就職…食品製造工、調理員、販売業（総合職） など

公務員…自衛官

生活科学科

■学科の目標

生活や園芸に関する専門的な知識と技術を習得させ、豊かで潤いのある生活を主体に送ろうとする創造的・実践的な能力と態度を培うとともに、地域社会の充実と発展に寄与できる人材を育成する。



卒業生へのコサージュ制作実習

■学習内容

教育課程表 ※令和4年度 申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語		公共		数学Ⅰ		科学と人間生活		体育		保健		音楽Ⅰ		英コミュⅠ*		家庭総合			農業と環境			農業と情報		HR活動		総合実習					
2年	言語文化		地理総合		数学A		生物基礎		体育		保健		英コミュⅡ*		課題研究		農業と情報		草花		生活と福祉		ファッション造形基礎			フードデザイン		HR活動		総合実習		
3年	国語表現		歴史総合		数学A		化学基礎		体育		英コミュⅡ*		課題研究		草花		生物活用			保育基礎		ファッション造形基礎		フードデザイン		HR活動		総合実習				

※青は共通科目、緑は農業科目、赤は家庭科目。英コミュⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コミュⅡ（英語コミュニケーションⅡ）。

※「情報Ⅰ」は「農業と情報」で代替。「総合的な探究の時間」は「課題研究」で代替。「総合実習」は時間割外で実施。

学習内容の特徴

「農業に関する科目」と「家庭に関する科目」の両方について学びます。農業に関する科目では主に草花や生物活用の実習を通じて、農業生産物を生活の中に取り入れ、豊かに人生を送るための活用のしかたについて学びます。さらに、家庭に関する科目では被服、調理、保育など、家庭生活に関する分野を総合的・体験的に学び、将来の「衣食住」のスペシャリストを目指します。



フードデザイン 調理実習の様子。食物の栄養や調理、献立、テーブルコーディネートなどについて学びます。



ファッション造形基礎 被服製作実習の様子。衣服のデザインや素材について学び、縫製技術を取得します。



地域の植栽活動 草花の授業で学んだ知識や技術を活かして、駅前やサービスエリアなどの花苗植栽活動を行い、地域の景観づくりに貢献しています。地域の小中学校の卒業式でも本校で生産した鉢花が用いられています。



農業を通じた交流学習 幼児や小学生、高齢者の方など、異なる年代の人々との農業を通じた交流学習に力を入れています。農産物の栽培や収穫をはじめ、調理、りんごの皮むき体験などを行っています。

■取得に力を入れている資格

園芸に関連した資格や、家庭科の専門知識を活かした資格を中心に取得しています。

フラワー装飾技能士、園芸装飾技能士、全国高等学校家庭科被服製作技術検定、全国高等学校家庭科食物調理技術検定、

日本農業技術検定、日本語ワープロ検定、情報処理（表計算）技能検定

■卒業後の主な進路先

進学は「保育」「看護」「事務系」、就職は「販売・サービス」が中心です。

進学…保育、看護、人文（英米文学科）、生活、美容 など

就職…製造、縫製、販売業（総合職）、造園職、調理員 など

柏農で過ごす3年間

1.入学式



4月 柏農生としてのスタートです。

2.部活動説明会



4月 1年生に対して柏農の部活動の紹介をします。また農業クラブ活動についての説明も行います。

3.全校田植え大会



5月 実習田で田植えを行います。学科対抗で速さと正確さで競い合います。1年生から3年生まで学科の絆が深まります。

■3～7の行事は3年間にわたって行われます。クラスや学科の親睦を深める行事が多く、学年が進むごとに充実していきます。この他にも、稲刈り大会（9月）や冬季スポーツ大会（12月）、農業鑑定競技会（5・7・11月）などもあります。

4.夏季スポーツ大会



7月 1学期の最後の行事を締めくくるとともに夏の思い出を共有する夏季スポーツ大会。クラスの親睦が深まります。

5.ウォーク21



10月 平川市の景勝地までの約21kmを踏破します。豊かな自然の中で仲間とともに楽しむグリーン・ツーリズムです。

6.柏農祭



10月 本校の文化祭である「柏農祭」は、生徒が育てた農産物の販売が魅力。その他にもステージ発表や展示もあります。

■8～9の行事は2学年で実施されます。将来の進路選択に関わる行事（インターンシップ、進路ガイダンスなど）も増え、自分の将来を意識するようになります。本校では修学旅行を2学年で実施しています。

7.春の大市



4月 「春の大市」は野菜苗を販売する春の恒例行事になっており、地域の方がたくさん訪れます。

8.インターンシップ



9月 2年生で行う職場体験。自分の進路を見据えて実習先を選択し、職業に必要な経験を積みます。

9.修学旅行



12月 2年生の2学期末に修学旅行があります。

たくさんの学校行事

16.日本学校農業クラブ全国大会



10月 農業クラブの全国大会が開催されます。代表の生徒が出場し日本一を目指します。

17.ポスター発表会



12月 2年間に取り組んできた課題研究の内容を3年生が後輩に向けて発表します。

18.卒業式



3月 柏農で培った3年間の経験や思いを胸に、学び舎を巣立ちます。

■13～17の行事は3学年が中心です。13の大会では、校内で勝ち上がった代表の他、情報処理や平板測量、家畜審査、フラワーアレンジなどの技術競技（1・2年生も出場可）もあり、勝ち上がると東北、全国へと進みます。

15.面接対策



8月 自分の進路目標達成に向けて、就職や進学試験に向けた面接対策を行います。多くの先生と何度も練習を重ねます。

14.ひらかわねぶた祭り



8月 平川市で開催されるねぶた祭りに参加します。3年生が流し踊りで祭りを盛り上げます。

13.青森県農業クラブ連盟大会



6月 意見発表会、プロジェクト発表会で代表に選出された生徒が県大会へ出場します。この他にも技術競技も行われます。

■10～12の行事は2学年が中心のものです。1学年での学習経験を基礎として、さらに発展させます。なお、意見発表会、プロジェクト発表会は、校内代表に選出されると13.県連盟大会に出場できます。

10.FFJ上級検定



2月 2年生の3学期に行われ、農業クラブの3大目標がどの程度達成されたか見極める検定です。

11.意見発表会



3月 普段の学校生活や家庭での農業体験をもとに、生徒代表が意見を発表します。

12.プロジェクト発表会



3月 2年生の課題研究の授業で進めてきた研究活動をスライドにまとめ、発表します。

スクールライフ

■制服は？

現在の制服は、平成26年度入学生から新しくなったものです。紺のジャケットにダークグレーのズボンとスカート、ネクタイとリボンは柏農のスクールカラーである緑を基調としています。夏服は正装と盛夏服の2種類あります。

冬服（正装）



夏服（正装）



夏服（盛夏服）



■部活動は？

県高校総体でも上位の成績を収め、インターハイにも出場しているウエイトリフティングをはじめ、なぎなた、ボクシングなど珍しい競技もあります。また、近年では陸上競技、ソフトテニスが東北大会出場、秋季県大会に39年ぶりに出場し初勝利を挙げた硬式野球、部員数が年々増え、盛り上がってきたバスケットボールなどがあります。

運動部 陸上競技、硬式野球、バレーボール、ソフトテニス、なぎなた、ウエイトリフティング、サッカー、バスケットボール、ボクシング、卓球

文化部 写真、書道・イラスト、茶道・華道、技術研究、りんご研究

特別委員会 ねぶた



■農業クラブ活動とは？

農業クラブ（FFJ）とは、全国の農業を学ぶ高校生が加盟する組織です。「科学性」「社会性」「指導性」の3大目標を達成するため、日頃の農業に関する学習の成果を競う大会を実施したり、級位を認定したり、他校と交流したりしながら、クラブ員同士が互いに力を高め合います。



農業鑑定競技会 植物の種子や家畜の名前、実験器具や機器の扱い方など、農業の専門分野に関する豊富な知識を持ち、鑑定・判定・審査する能力を競い合います。



平板測量競技会 トータルステーションを用い、決められた領域の面積を正確に測定する技術を競い合います。



フラワーアレンジメント競技会 さまざまな草花やアレンジメントに関する知識を身に付け、感性を活かして、装飾する技術を競い合います。



校内リーダー研修会 農業クラブ役員が集まり、日頃の活動で課題になっていることを話し合ったり、講演を聴いたりしながら、役員としての資質や能力を高めます。

柏農 Q & A

柏農について、よく尋ねられる質問について答えてみました。

Q1 農業の授業があるのはわかったけれど、国語や数学など、普通科目も勉強するのですか？

A1 はい。します。国語、社会、数学、理科、英語などのように普通高校でも勉強する教科もあります。ただし、専門科目が多い分、普通高校よりは少し単位数が少なくなります。

Q2 学科ごとに取得に力を入れている資格がありますが、学科によって取れる資格・取れない資格があるのですか？

A2 はい。あります。学科の学習内容により、トレース技能検定は環境工学科、全国高等学校家庭科被服製作技術検定・全国高等学校家庭科食物調理技術検定は生活科学科でないと取得できません。ただし、どの学科でも取得できる資格もたくさんあります（下記参照）。

どの学科でも取得可能な資格

日本農業技術検定、日本語ワープロ検定、情報処理（表計算）技能検定、危険物取扱者、毒物劇物取扱者、フォークリフト・玉掛け
小型車両系建設機械・小型移動式クレーン技能講習、あおもり食育検定など。

Q3 就職と進学割合はどのくらいですか？

A3 就職と進学の割合は6：4から7：3くらいです。どちらも学科の特色を活かした進路が多いですが、中には高校での部活動の経験を活かし、スポーツで大学に進学する生徒もいます。

未来に向かって

■国際交流

これからの農業の国際化を見据え、柏農ではさまざまな国際交流活動を行っています。現在はコロナ禍のため、実施できないものもありますが、いろんな形で交流活動を展開しています。



台湾のワシントン（華盛頓）高級中学との交流会の様子。本校に來校し、ねぶた囃子などで交流を深めた。※2017年に実施



GLOBAL G.A.P. 認証のための現地審査。ベトナムから來校した審査員からのさまざまな質問に対して答えた。



台湾の職業高校とのオンライン交流会の様子。農業クラブ役員が中心となり実施した。



フランスの職業高校との交流会の様子。そばを通じた交流に向けてオンラインで検討会を行った。



至 青森

至 黒石



JR
奥羽
本線

JR Ou Line

Konan Line

弘南
鉄道
弘南
線

至 黒石

柏農
高校
前駅

Hakunokoko Mae

弘南鉄道「弘前駅」から16分
「柏農高校前駅」下車、
徒歩約7分(約600m)。

●平川消防署

JR 弘前駅
弘南鉄道 弘前駅

JR Hirosaki station
Konan Line Hirosaki station

16 minutes from Hirosaki
station to Hakunokoko Mae,
About 7 minutes from the
station by walk (about600m)

県道13号
大鰐浪岡線

弘南鉄道 平賀駅

至 大鰐

至 秋田



HAKUNO

KASHIWAGI-AGRICULTURAL HIGH SCHOOL

青森県立柏木農業高等学校

〒036-0112

青森県平川市荒田上駒田130

TEL 0172-44-3015

FAX 0172-44-2242

<http://www.kashiwagi-ah.asn.ed.jp>